

3. 各訓練科の現行の「カリキュラム表」 (普通課程) (「別表第2」+「教科の細目表」を合成作成)

普通課程 「建築・土木、非金属加工」分野の訓練科の分類表
(現 行)

No. 大分類分野	No. 訓練系	No. 専攻科名	期間	教科の細目
8 建築・土木	31 建築施工系	72 木造建築科	1年	
		73 枠組壁建築科	1年	
		74 とび科	1年	
		75 鉄筋コンクリート施工科	1年	
		76 プレハブ建築科	1年	
		77 建築設計科	1年	
		78 屋根施工科	1年	
	32 建築外装系	79 スレート施工科	1年	なし
		80 建築板金科	1年	
		81 防水施工科	1年	
		82 サッシ・ガラス施工科	1年	
		83 畳科	1年	
	33 建築内装系	84 インテリア・サービス科	1年	
		85 床仕上げ施工科	1年	なし
		86 表具科	1年	
		87 左官・タイル施工科	1年	
	34 建築仕上系	88 築炉科	1年	
		89 ブロック施工科	1年	
		90 熱絶縁施工科	1年	なし
		91 冷凍空調設備科	1年	
	35 設備施工系	92 配管科	1年	
		93 住宅設備機器科	1年	
		94 さく井科	1年	なし
	36 土木系	95 土木施工科	1年	
		96 測量・設計科	1年	
		97 ビル管理科	1年	
	37 設備管理・運転系	98 ボイラー運転科	1年	
		99 工業包装科	1年	なし
5 非金属加工	22 木材加工系	50 木工科	1年	なし
		51 工業包装科	1年	なし
		52 紙加工系	1年	なし
	23 紙加工系	53 紙器製造科	1年	
	25 プラスチック系	60 プラスチック製品成形科	1年	
	26 レザー加工系	61 靴製造科	1年	
		62 鞆製造科	1年	
	27 ガラス加工系	63 ガラス製品製造科	1年	
	28 窯業製品系	64 ほうろう製品製造科	1年	
		65 陶磁器製造科	1年	
	29 石材系	66 石材加工科	1年	
	40 工芸系	104 木材工芸科	1年	
		105 竹工芸科	1年	
		106 漆器科	1年	
		107 貴金属・宝石科	1年	
		108 印章彫刻科	1年	

(* 現行の「教科の細目」 平成5年3月30日発能17号 労働省通達)

普通課程

現行の「カリキュラム表」（別表2＋教科の細目表）

系	31 建築施工系	科名	72 木造建築科
		訓練期間	1年
		総時間	1400H

一 系基礎科目

訓練の対象となる技能及び知識の範囲		中小規模建築物における建築一般、設計製図、施工管理及び建築施工における基礎的な技能及びこれに関する知識	
教科		訓練時間	教科の細目
1	系基礎学科	250	
①	建築概論	10	建築の概要、建築物の種類、建築史
②	構造力学概論	30	力の釣合い、荷重、外力及び応力、荷重と反力の釣り合い
③	建築構造概論	60	木造建築、プレハブ建築、鉄筋コンクリート造建築、鉄骨造建築、その他の構造、建築物の防火と保守
④	建築計画概論	40	建築計画の概要、建築の移り変わり、建築物の内外環境、住宅の計画
⑤	建築生産概論	20	生産設備（機械）、工程管理、品質管理、生産管理、契約と
⑥	建築設備	20	給排水設備、電気設備、空調設備、その他の設備
⑦	測量	10	測量一般、測量機器、敷地測量、図面及び計算、工事測量
⑧	建築製図	20	製図用具及び用紙、製図通則、建築物製図の概要
⑨	安全衛生	20	産業安全と労働衛生、安全衛生管理の実際、具体的労働災害防止対策、整理整頓と清潔の保持、応急処置、安全衛生関係法規
⑩	関係法規	20	建築基準法、建設業法、建築士法
2	系基礎実技	150	
①	機械操作基本実	70	建築機械使用実習、CAD操作、OA機器操作
②	測量基本実習	50	平板測量、水準測量、トランシット測量、測量図の作成
③	安全衛生作業法	30	服装、装具及び保護具の取扱い、作業場の整理整頓、手工具作業、機械作業及び電気の取扱、建設機械作業の災害防止、足場と高所での安全作業、応急処置、その他の災害

二 専攻科目

訓練の対象となる技能及び知識の範囲		木造建築物の建築施工及び施工管理における技能及びこれに関する知識	
教科		訓練時間	教科の細目
1	専攻学科	150	
①	木質構造	20	構造、荷重と構造計画、木質構造用材料、木質構造の接合部、各部構造
②	材料	20	木材、セメント、コンクリート及びその製品、鉄鋼、非鉄金属及びその製品、ガラスと粘土製品、左官材料と吹付け材料、高分子材料、石材、その他の材料
③	規く術	30	さしがね目盛り、勾配、勾、受、玄等の名称と長さの計算、四方転び、棒隅
④	工作法	30	手工具の使用法、電動工具の使用法、木工機械の使用法、図板、尺杖等の作成方法、構造材の墨付けと切組、内部造作材の木ごしらえと取付け、外部造作材の木ごしらえと取り付け、型枠工作
⑤	木造建築施工法	30	施工計画、仮設工事、土工事、地業工事及び基礎工事、木工事、屋根工事、防腐、防び及び断熱工事、左官工事、建具工事とガラス工事、タイル工事、塗装工事、壁装工事、結露防止、防音、その他の関連工事
⑥	仕様及び積算	20	仕様書、積算
2	専攻実技	300	
①	器工具使用法	50	手工具の手入れ、木材加工用手工具の使用法、木工機械の取扱い、電動工具の取扱い、刃物研削用機械の取扱い、
②	工作実習	100	木工機械及び手工具による加工実習
③	木造建築施工実	150	木造建築物の施工

計 850
教科設定時間の割合 60.7% %

普通課程

現行の「カリキュラム表」(別表2+教科の細目表)

系	31 建築施工系	科名	73 枠組壁建築科
		訓練期間	1年
		総時間	1400H

一 系基礎科目

訓練の対象となる技能及び知識の範囲		中小規模建築物における建築一般、設計製図、施工管理及び建築施工における基礎的な技能及びこれに関する知識	
教科	訓練時間	教科の細目	
1 系基礎学科	250		
① 建築概論	10	建築の概要、建築物の種類、建築史	
② 構造力学概論	30	力の釣合い、荷重と外力、断面の性質、基礎と地盤	
③ 建築構造概論	60	木造建築、プレハブ建築、枠組壁建築、鉄筋コンクリート造建築、鉄骨造建築	
④ 建築計画概論	40	全体計画、各部の計画、計画の進め方	
⑤ 建築生産概論	20	機械、工程管理、資材管理、生産管理、契約事務	
⑥ 建築設備	20	給排水設備、電気設備、空調設備、その他の設備	
⑦ 測量	10	測量一般、測量機器、敷地測量、図面及び計算	
⑧ 建築製図	20	製図用具及び用紙、製図通則、建築物製図の概要	
⑨ 安全衛生	20	安全衛生管理、安全衛生関係法規、安全作業法	
⑩ 関係法規	20	建築基準法、建設業法、建築士法	
2 系基礎実技	150		
① 機械操作基本実	70	建築機械使用実習、CAD操作、OA機器操作	
② 測量基本実習	50	平板測量、水準測量、トランシット測量、測量図	
③ 安全衛生作業法	30	安全作業法、衛生作業法	

二 専攻科目

訓練の対象となる技能及び知識の範囲		枠組壁建築物の施工及び施工管理における技能及びこれに関する知識	
教科	訓練時間	教科の細目	
1 専攻学科	150		
① 枠組壁工法	20	北米等の木造構造、枠組壁工法の定義、各部の構造、各部の構造計画	
② 材料	30	枠組材、面材、造作材、金物と釘、接着剤、建築材料一般	
③ 規く術	30	さしがね目盛り、勾配、勾・玄等の名称及び長さの計算法、四方転び、棒隅	
④ 枠組壁建築施工	50	躯体の構成、工作の特性と工程、工法と基準、施工法	
⑤ 仕様及び積算	20	仕様書、積算	
2 専攻実技	300		
① 器工具使用法	50	機械の取扱い、電動工具の取扱い、木材加工用手工具の使用法、研磨、調整	
② 部材加工実習	100	機械及び手工具による加工法	
③ 枠組壁建築施工	150	枠組壁建築物の施工	

計 850
教科設定時間の割合 60.7% %

普通課程

現行の「カリキュラム表」（別表2＋教科の細目表）

系	31 建築施工系	科名	74 とび科
		訓練期間	1年
		総時間	1400H

一 系基礎科目

訓練の対象となる技能及び知識の範囲		中小規模建築物における建築一般、設計製図、施工管理及び建築施工における基礎的な技能及びこれに関する知識	
教科	訓練時間	教科の細目	
1 系基礎学科	250		
① 建築概論	10	建築の概要、建築物の種類、建築史	
② 構造力学概論	30	力の釣合い、荷重と外力、断面の性質、基礎と地盤	
③ 建築構造概論	60	木造建築、プレハブ建築、枠組壁建築、鉄筋コンクリート造建築、鉄骨造建築	
④ 建築計画概論	40	全体計画、各部の計画、計画の進め方	
⑤ 建築生産概論	20	機械、工程管理、資材管理、生産管理、契約事務	
⑥ 建築設備	20	給排水設備、電気設備、空調設備、その他の設備	
⑦ 測量	10	測量一般、測量機器、敷地測量、図面及び計算	
⑧ 建築製図	20	製図用具及び用紙、製図通則、建築物製図の概要	
⑨ 安全衛生	20	安全衛生管理、安全衛生関係法規、安全作業法	
⑩ 関係法規	20	建築基準法、建設業法、建築士法	
2 系基礎実技	150		
① 機械操作基本実	70	建築機械使用実習、CAD操作、OA機器操作	
② 測量基本実習	50	平板測量、水準測量、トランシット測量、測量図	
③ 安全衛生作業法	30	安全作業法、衛生作業法	

二 専攻科目

訓練の対象となる技能及び知識の範囲		建築物のく体施工、仮設物の組立て及び解体における技能及びこれに関する知識	
教科	訓練時間	教科の細目	
1 専攻学科	150		
① 材料及び器工具	20	とび工事用器工具、仮設材、木質系材料、金属系材料、コンクリート系材料、その他の材料	
② とび施工法	40	工事用機械及び設備、施工計画及び管理、木工事（建方・引き方等）、鉄骨工事（建方・接合等）、コンクリート工事、建物	
③ 仮設工事施工法	40	仮設建物の組立て・解体、足場の組立て・解体	
④ 土工事施工法	30	掘削工事、排水工事、山止め工事、杭・地業工事	
⑤ 仕様及び積算	20	仕様書、積算	
2 専攻実技	300		
① 器工具使用法	40	とび工事用器工具の使用法	
② 玉掛揚重実習	30	玉掛作業、揚重、運搬	
③ 仮設工事実習	100	仮設建物の組立て・解体、足場の組立て・解体	
④ 鉄骨工事実習	100	鉄骨建方実習、木造建方実習、コンクリート工事実習、建物解体実習	
⑤ 土工事実習	30	掘削工事実習、排水工事実習、山止め工事実習、杭地業工事実習	

計 850
教科設定時間の割合 60.7% %

普通課程

現行の「カリキュラム表」（別表2＋教科の細目表）

系	31 建築施工系	科名	75 鉄筋コンクリート施工科
		訓練期間	1年
		総時間	1400H

一 系基礎科目

訓練の対象となる技能及び知識の範囲	中小規模建築物における建築一般、設計製図、施工管理及び建築施工における基礎的な技能及びこれに関する知識		
教科	訓練時間	教科の細目	
1 系基礎学科	250		
① 建築概論	10	建築の概要、建築物の種類	
② 構造力学概論	30	力の釣合い、荷重、外力及び応力、荷重と反力釣り合い、断面の性質、基礎と地盤	
③ 建築構造概論	60	木造建築、プレハブ建築、鉄筋コンクリート造建築、鉄骨造建築、その他の構造、建築物の防火と保守	
④ 建築計画概論	40	建築計画の概要、建築の移り変わり、建築物の内外環境、住宅の計画	
⑤ 建築生産概論	20	生産設備（機械）、工程管理、品設管理、生産管理、契約と	
⑥ 建築設備	20	給排水設備、電気設備、空調設備、その他の設備	
⑦ 測量	10	測量一般、測量機器、敷地測量、図面と計算、工事測量	
⑧ 建築製図	20	製図用具と用紙、製図通則、建築物製図の概要	
⑨ 安全衛生	20	産業安全と労働衛生、安全衛生管理の実際、具体的労働災害防止対策、整理整頓と清潔の保持、応急処置、安全衛生関係法規	
⑩ 関係法規	20	建築基準法、建設業法、建築士法	
2 系基礎実技	150		
① 機械操作基本実	70	建築機械使用実習、CAD操作、OA機器操作	
② 測量基本実習	50	距離測量、平板測量、水準測量、トランシット測量、測量図の作成	
③ 安全衛生作業法	30	服装、装具及び保護具の取扱い、作業場の整理整頓、手工具作業、機械作業及び電気の取扱い、建設機械作業の災害防止、応急処置、その他の災害防止	

二 専攻科目

訓練の対象となる技能及び知識の範囲	鉄筋コンクリート造建築物の施工及び施工管理における技能及びこれに関する知識		
教科	訓練時間	教科の細目	
1 専攻学科	150		
① 建築施工計画	20	準備作業、作業所運営計画、施工計画、工程計画、安全衛生管理計画、施工管理	
② 材料	40	建築材料の概要、木材、鋼材、セメント、コンクリート、その他の材料	
③ 仮設工事	30	総合仮設工事、直接仮設工事	
④ 鉄筋コンクリート	40	鉄筋工事、型枠工事、コンクリート工事	
⑤ 仕様及び積算	20	仕様書、積算	
2 専攻実技	300		
① 器工具使用法	30	鉄筋コンクリート施工用器工具の取扱い、ガス溶接用器工具の取扱い、アーク溶接用器工具の取扱い	
② 墨出し実習	30	仮設物墨出し、躯体工事の墨出し	
③ 仮設工事实習	30	仮設物組立て	
④ 型枠工事实習	90	型枠組立て	
⑤ 鉄筋工事实習	90	鉄筋組立て	
⑥ コンクリート工事	30	コンクリート打込み	
計	850		
教科設定時間の割合	60.7%	%	

普通課程

現行の「カリキュラム表」（別表2＋教科の細目表）

系	31 建築施工系	科名	76 プレハブ建築科
		訓練期間	1年
		総時間	1400H

一 系基礎科目

訓練の対象となる技能及び知識の範囲	中小規模建築物における建築一般、設計製図、施工管理及び建築施工における基礎的な技能及びこれに関する知識		
教科	訓練時間	教科の細目	
1 系基礎学科	250		
① 建築概論	10	建築の概要、建築物の種類、建築史	
② 構造力学概論	30	力の釣合い、荷重と外力、断面の性質、基礎と地盤	
③ 建築構造概論	60	木造建築、プレハブ建築、枠組壁建築、鉄筋コンクリート造建築、鉄骨造建築	
④ 建築計画概論	40	全体計画、各部の計画、計画の進め方	
⑤ 建築生産概論	20	機械、工程管理、資材管理、生産管理、契約事務	
⑥ 建築設備	20	給排水設備、電気設備、空調設備、その他の設備	
⑦ 測量	10	測量一般、測量機器、敷地測量、図面及び計算	
⑧ 建築製図	20	製図用具及び用紙、製図通則、建築物製図の概要	
⑨ 安全衛生	20	安全衛生管理、安全衛生関係法規、安全作業法	
⑩ 関係法規	20	建築基準法、建設業法、建築士法	
2 系基礎実技	150		
① 機械操作基本実	70	建築機械使用実習、CAD操作、OA機器操作	
② 測量基本実習	50	平板測量、水準測量、トランシット測量、測量図	
③ 安全衛生作業法	30	安全作業法、衛生作業法	

二 専攻科目

訓練の対象となる技能及び知識の範囲	プレハブ建築物の施工及び施工管理における技能及びこれに関する知識		
教科	訓練時間	教科の細目	
1 専攻学科	150		
① プレハブ構法	30	プレハブ構法の分類・主要構成材別構法、主要構造部品別構法、各種プレハブ構法の設計計画	
② 材料	40	仮設材、構造材、下地材、造作材、仕上げ材	
③ プレハブ建築施工	60	木質系・鉄鋼系・コンクリート系建築物の構造・組立法・造作	
④ 仕様及び積算	20	仕様書、積算	
2 専攻実技	300		
① 器具工使用法	50	プレハブ建築用機械の取扱い、電動工具の取扱い、木材加工用手工具の使用法	
② 部材加工実習	100	プレハブ建築用機械及び手工具による加工法	
③ プレハブ建築施工	150	プレハブ建築物の施工法	

計 850
教科設定時間の割合 60.7% %

普通課程

現行の「カリキュラム表」（別表2＋教科の細目表）

系	31 建築施工系	科名	77 建築設計科
		訓練期間	1年
		総時間	1400H

一 系基礎科目

訓練の対象となる技能及び知識の範囲	中小規模建築物における建築一般、設計製図、施工管理及び建築施工における基礎的な技能及びこれに関する知識		
教科	訓練時間	教科の細目	
1 系基礎学科	250		
① 建築概論	10	建築の概要、建築物の種類、建築史	
② 構造力学概論	30	力の釣合い、荷重と外力、断面の性質、基礎と地盤	
③ 建築構造概論	60	木造建築、プレハブ建築、枠組壁建築、鉄筋コンクリート造建築、鉄骨造建築	
④ 建築計画概論	40	全体計画、各部の計画、計画の進め方	
⑤ 建築生産概論	20	機械、工程管理、資材管理、生産管理、契約事務	
⑥ 建築設備	20	給排水設備、電気設備、空調設備、その他の設備	
⑦ 測量	10	測量一般、測量機器、敷地測量、図面及び計算	
⑧ 建築製図	20	製図用具及び用紙、製図通則、建築物製図の概要	
⑨ 安全衛生	20	安全衛生管理、安全衛生関係法規、安全作業法	
⑩ 関係法規	20	建築基準法、建設業法、建築士法	
2 系基礎実技	150		
① 機械操作基本実	70	建築機械使用実習、CAD操作、OA機器操作	
② 測量基本実習	50	平板測量、水準測量、トランシット測量、測量図	
③ 安全衛生作業法	30	安全作業法、衛生作業法	

二 専攻科目

訓練の対象となる技能及び知識の範囲	建築物の製図、写図及び簡単な設計における技能及びこれに関する知識		
教科	訓練時間	教科の細目	
1 専攻学科	300		
① 構造力学	50	静定構造物、不静定構造物、応用と変形、構造物の変形	
② 建築構造	90	鉄筋コンクリート構造、鉄骨構造、木構造、プレキャスト構造、組積造	
③ 建築計画	50	建築計画の進め方、建築環境調整、各種建築物の建築計	
④ 建築設計	50	建築製図の表現、設計図の目的、建築設計図・設備関係図の種類及び内容、CAD操作	
⑤ 建築施工法	60	仮設工事、土工事、鉄筋コンクリート工事、鉄骨工事、仕上げ工事	
2 専攻実技	300		
① 木造建築設計実	130	木造建築物の設計・製図	
② 鉄骨造建築設計	70	鉄骨造建築物の設計・製図	
③ 鉄筋コンクリート造建	100	鉄筋コンクリート造建築物の設計・製図	

計 1000
教科設定時間の割合 71.4% %

普通課程

現行の「カリキュラム表」（別表2＋教科の細目表）

系	32 建築外装系	科名	78 屋根施工科
		訓練期間	1年
		総時間	1400H

一 系基礎科目

訓練の対象となる技能及び知識の範囲	建築外装施工における基礎的な技能及びこれに関する知識		
教科	訓練時間	教科の細目	
1 系基礎学科	250		
① 建築概論	20	建築の概要、建築物の種類、建築史	
② 建築生産概論	30	建築生産の特徴、建築施工計画、建築施工法、機械、工具管理、資材管理、契約事務	
③ 建築構造	60	木質構造、鉄筋コンクリート構造、鉄骨構造、鉄骨・鉄筋コンクリート構造、特殊構造	
④ 建築設備	30	給排水設備、電気設備、空調設備、その他の設備	
⑤ 建築計画	20	全体計画、各部の計画、計画の進め方、各種建物の計画	
⑥ 建築製図	50	製図用具及び用紙、製図通則、建築物製図の概要	
⑦ 安全衛生	20	安全衛生管理、安全衛生関係法規、安全作業法	
⑧ 関係法規	20	建築基準法、建設業法、その他関係法令	
2 系基礎実技	150		
① 測量及び測定基	40	平板測量、水準測量、トランシット測量	
② 機械操作基本実	30	外装施工用機械の取扱い及び整備	
③ 足場実習	50	足場の組立て・解体、登りさん橋	
④ 安全衛生作業法	30	安全作業法、衛生作業法	

二 専攻科目

訓練の対象となる技能及び知識の範囲	瓦ふき屋根等の屋根ふきにおける技能及びこれに関する知識		
教科	訓練時間	教科の細目	
1 専攻学科	150		
① 材料	30	屋根ふき材料、関連工事材料	
② 屋根施工法	90	割付け、下地施工法、屋根施工	
③ 仕様及び積算	30	仕様書、積算	
2 専攻実技	350		
① 器工具使用法	30	屋根施工用器工具の使用実習	
② 割付け実習	30	墨出し、割付け、合わせ	
③ 下地施工実習	30	屋根材料の選定、材料準備、下地施工	
④ 屋根施工実習	230	吹上げ、屋根仕舞、各種屋根の屋根ふき、施工	
⑤ 養生	30	養生材料の取扱い、養生	

計 900
教科設定時間の割合 64.3% %

普通課程

現行の「カリキュラム表」（別表2＋教科の細目表）

系	32 建築外装系	科名	80 建築板金科
		訓練期間	1年
		総時間	1400H

一 系基礎科目

訓練の対象となる技能及び知識の範囲		建築外装施工における基礎的な技能及びこれに関する知識	
教科	訓練時間	教科の細目	
1 系基礎学科	250		
① 建築概論	20	建築の概要、建築物の種類、建築史	
② 建築生産概論	30	建築生産の特徴、建築施工計画、建築施工法、機械、工具管理、資材管理、契約事務	
③ 建築構造	60	木質構造、鉄筋コンクリート構造、建築施工法、鉄骨・鉄筋コンクリート構造、特殊構造	
④ 建築設備	30	給排水設備、電気設備、空調設備、その他の設備	
⑤ 建築計画	20	全体計画、各部の計画、計画の進め方、各種建物の計画	
⑥ 建築製図	50	製図用具及び用紙、製図通則、建築物製図の概要	
⑦ 安全衛生	20	安全衛生管理、安全衛生関係法規、安全作業法	
⑧ 関係法規	20	建築基準法、建設業法、その他関係法令	
2 系基礎実技	150		
① 測量及び測定基	40	平板測量、水準測量、トランシット測量、	
② 機械操作基本実	30	外装施工用機械の取扱い及び整備	
③ 足場実習	50	足場の組立て・解体、登りさん橋	
④ 安全衛生作業法	30	安全作業法、衛生作業法	

二 専攻科目

訓練の対象となる技能及び知識の範囲		建築板金の加工及び施工における技能及びこれに関する知識	
教科	訓練時間	教科の細目	
1 専攻学科	150		
① 材料			
② 板金加工法			
③ 板金施工法			
④ 仕様及び積算			
2 専攻実技	350		
① 器工具使用法			
② 板金加工実習			
③ 板金施工実習			
④ 養生			

計 900
教科設定時間の割合 64.3% %

普通課程

現行の「カリキュラム表」（別表2＋教科の細目表）

系	32 建築外装系	科名	81 防水施工科
		訓練期間	1年
		総時間	1400H

一 系基礎科目

訓練の対象となる技能及び知識の範囲	建築外装施工における基礎的な技能及びこれに関する知識		
教科	訓練時間	教科の細目	
1 系基礎学科	250		
① 建築概論	20	建築の概要、建築物の種類、建築史	
② 建築生産概論	30	建築生産の特徴、建築施工計画、建築施工法、機械、工具管理、資材管理、契約事務	
③ 建築構造	60	木質構造、鉄筋コンクリート構造、建築施工法、鉄骨・鉄筋コンクリート構造、特殊構造	
④ 建築設備	30	給排水設備、電気設備、空調設備、その他の設備	
⑤ 建築計画	20	全体計画、各部の計画、計画の進め方、各種建物の計画	
⑥ 建築製図	50	製図用具及び用紙、製図通則、建築物製図の概要	
⑦ 安全衛生	20	安全衛生管理、安全衛生関係法規、安全作業法	
⑧ 関係法規	20	建築基準法、建設業法、その他関係法令	
2 系基礎実技	150		
① 測量及び測定基	40	平板測量、水準測量、トランシット測量、	
② 機械操作基本実	30	外装施工用機械の取扱い及び整備	
③ 足場実習	50	足場の組立て・解体、登りさん橋	
④ 安全衛生作業法	30	安全作業法、衛生作業法	

二 専攻科目

訓練の対象となる技能及び知識の範囲	防水施工における技能及びこれに関する知識		
教科	訓練時間	教科の細目	
1 専攻学科	150		
① 材料	30	各種防水材料の特性及び選定法、付属材料	
② 防水施工法	90	シート防水法、塗膜防水法、アスファルト防水法、金属防水法、シーリング防水法	
③ 仕様及び積算	30	仕様書、積算	
2 専攻実技	350		
① 器工具使用法	50	防水施工用器工具使用法	
② 防水施工実習	270	墨出し、下地施工、各種方式による防水施工、仕上げ	
③ 養生	30	養生材料の取扱い、養生	

計 900
教科設定時間の割合 64.3% %

普通課程

現行の「カリキュラム表」（別表2＋教科の細目表）

系	32 建築外装系	科名	82 サッシ・ガラス施工科
		訓練期間	1年
		総時間	1400H

一 系基礎科目

訓練の対象となる技能及び知識の範囲	建築外装施工における基礎的な技能及びこれに関する知識		
教科	訓練時間	教科の細目	
1 系基礎学科	250		
① 建築概論	20	建築の概要、建築物の種類、建築史	
② 建築生産概論	30	建築生産の特徴、建築施工計画、建築施工法、機械、工具管理、資材管理、契約事務	
③ 建築構造	60	木質構造、鉄筋コンクリート構造、鉄骨・鉄筋コンクリート構造、特殊構造	
④ 建築設備	30	給排水設備、電気設備、空調設備、その他の設備	
⑤ 建築計画	20	全体計画、各部の計画、計画の進め方、各種建物の計画	
⑥ 建築製図	50	製図用具及び用紙、製図通則、建築物製図の概要	
⑦ 安全衛生	20	安全衛生管理、安全衛生関係法規、安全作業法	
⑧ 関係法規	20	建築基準法、建設業法、その他関係法規	
2 系基礎実技	150		
① 測量及び測定基	40	平板測量、水準測量、トランシット測量	
② 機械操作基本実	30	外装施工用機械の取扱い及び整備	
③ 足場実習	50	足場の組立て・解体、登りさん橋	
④ 安全衛生作業法	30	安全作業法、衛生作業法	

二 専攻科目

訓練の対象となる技能及び知識の範囲	サッシ施工及びガラス施工における技能及びこれに関する知識		
教科	訓練時間	教科の細目	
1 専攻学科	150		
① 材料	50	鉄鋼材料、非鉄材料、サッシと規格、ガラスと規格	
② サッシ施工法	40	アーク溶接法、ガス溶接法、サッシの組立法、附属材の取付け法	
③ ガラス施工法	30	ガラス加工法、ガラスの取扱い法、附属品の取付け	
④ 仕様及び積算	30	仕様書、積算	
2 専攻実技	350		
① 器工具使用法	30	サッシ施工用及びガラス施工用器工具の使用実習	
② 溶接実習	80	アーク溶接、ガス溶接	
③ サッシ施工実習	120	カーテンウォール取付け、サッシの加工・組立て・取付け、附属材の取付け	
④ ガラス施工実習	90	ガラス加工、ガラスの取付け、附属材の取付け	
⑤ 養生	30	養生材料の取扱い、養生	

計 900
教科設定時間の割合 64.3% %

普通課程

現行の「カリキュラム表」(別表2+教科の細目表)

系	33 建築内装系	科名	83 畳科
		訓練期間	1年
		総時間	1400H

一 系基礎科目

訓練の対象となる技能及び知識の範囲		建築物の内装施工における基礎的な技能及びこれに関する知識	
教科		訓練時間	教科の細目
1	系基礎学科	200	
①	建築概論	30	建築の概要、建築物の種類、建築史
②	室内装飾概論	40	室内環境、色彩概論、内装の分類、インテリア史
③	建築生産概論	20	工程管理、資材管理、生産管理
④	建築構造	40	木構造、内装構造、その他の構造、構造力学
⑤	建築製図	30	製図用機械、JIS製図通則、建築物製図
⑥	安全衛生	20	安全衛生管理、安全衛生関係法規、安全作業法
⑦	関係法規	20	建築基準法、消防法、消費者保護・物品等関係法規
2	系基礎実技	120	
①	測量基本実習	30	角度の測定、水準測定、距離及び長さの測定、引通し及び
②	機械操作基本実	35	建築内装用機械の取扱い及び整備
③	製図基本実習	35	製図一般、図法、建築製図
④	安全衛生作業法	20	安全衛生作業法、

二 専攻科目

訓練の対象となる技能及び知識の範囲		畳の製作、敷込み及び修理における技能及びこれに関する知識	
教科		訓練時間	教科の細目
1	専攻学科	150	
①	材料	30	材料取扱い、畳表、畳床、畳縁、縁下紙、かしら板、防中紙、化学畳床各種、その他
②	畳工作法	100	畳工作法、畳床製造法、畳敷込み法、製畳機、縫着機
③	仕様見積算	20	畳仕様書の読み方、概算見積り、清算見積り
2	専攻実技	350	
①	器工具使用法	40	汎用木工機械、畳工作用機械
②	適寸割出し実習	130	敷込み立案設計、敷込み製図、割付け、測定
③	刺付け実習	150	新畳刺付け、裏返し畳替えの刺付け
④	敷込み実習	30	畳の敷込み

計 820
教科設定時間の割合 58.6% %

普通課程

現行の「カリキュラム表」（別表2＋教科の細目表）

系	33 建築内装系	科名	84 インテリア・サービス科
		訓練期間	1年
		総時間	1400H

一 系基礎科目

訓練の対象となる技能及び知識の範囲	建築物の内装施工における基礎的な技能及びこれに関する知識	
教科	訓練時間	教科の細目
1 系基礎学科	200	
① 建築概論	30	建築の概要、建築物の種類、建築史
② 室内装飾概論	40	室内環境、色彩概論、内装の分類、インテリア史
③ 建築生産概論	20	工程管理、資材管理、生産管理
④ 建築構造	40	木構造、内装構造、その他の構造、構造力学
⑤ 建築製図	30	製図用機械、JIS製図通則、建築物製図
⑥ 安全衛生	20	安全衛生管理、安全衛生関係法規、安全作業法
⑦ 関係法規	20	建築基準法、消防法、消費者保護・物品等関係法規
2 系基礎実技	120	
① 測量基本実習	30	角度の測定、水準測定、距離及び長さの測定、引通し及び
② 機械操作基本実	35	建築内装用機械の取扱い及び整備
③ 製図基本実習	35	製図一般、図法、建築製図
④ 安全衛生作業法	20	安全衛生作業法、

二 専攻科目

訓練の対象となる技能及び知識の範囲	室内装飾品の選定、内装施工等における技能及びこれに関する知識	
教科	訓練時間	教科の細目
1 専攻学科	150	
① インテリア計画	20	インテリアの歴史と様式、色彩計画、寸法計画、室内計画
② 材料	30	部位別材料、内装施工用材料
③ 施工法	100	床・壁・天井等の仕上げと施工法
2 専攻実技	350	
① 器工具使用法	40	木工機械、金工用電動工具、インテリア加工用器工具の取扱い及び調整法
② インテリア製図実	40	各室の製図、家具製図
③ 施工実習	270	床仕上げ、壁仕上げ、天井仕上げ、各種取付け工事
計	820	
教科設定時間の割合	58.6%	%

普通課程

現行の「カリキュラム表」(別表2+教科の細目表)

系	33 建築内装系	科名	86 表具科
		訓練期間	1年
		総時間	1400H

一 系基礎科目

訓練の対象となる技能及び知識の範囲		建築物の内装施工における基礎的な技能及びこれに関する知識	
教科	訓練時間	教科の細目	
1 系基礎学科	200		
① 建築概論	30	建築の概要、建築物の種類、建築史	
② 室内装飾概論	40	室内環境、色彩概論、内装の分類、インテリア史	
③ 建築生産概論	20	工程管理、資材管理、生産管理	
④ 建築構造	40	木構造、内装構造、その他の構造、構造力学	
⑤ 建築製図	30	製図用機械、JIS製図通則、建築物製図	
⑥ 安全衛生	20	安全衛生管理、安全衛生関係法規、安全作業法	
⑦ 関係法規	20	建築基準法、消防法、消費者保護・物品等関係法規	
2 系基礎実技	120		
① 測量基本実習	30	角度の測定、水準測定、距離及び長さの測定、引通し及び	
② 機械操作基本実	35	建築内装用機械の取扱い及び整備	
③ 製図基本実習	35	製図一般、図法、建築製図	
④ 安全衛生作業法	20	安全衛生作業法、	

二 専攻科目

訓練の対象となる技能及び知識の範囲		ふすまの仕上げ、掛け軸等表具の製作及び壁装における技能及びこれに関する知識	
教科	訓練時間	教科の細目	
1 専攻学科	150		
① 表装概論	30	表具の沿革、目的及び効用、表具と建築物との関連	
② 美術工芸史	10	表具美術の沿革、関連美術、工芸史	
③ 材料	40	紙系材料、布系材料、金具類、壁紙材料、下地調整剤、糊と接着剤	
④ 表装施工法	50	ふすま・掛け軸・屏風の施工法、壁及び天井の施工法	
⑤ 仕様及び積算	20	仕様書の読み方、概算見積り、清算見積り	
2 専攻実技	350		
① 器工具使用法	40	表装用器工具使用法	
② 表具製作実習	140	掛け軸の製作、屏風の製作、額の製作	
③ ふすま仕上げ実習	130	骨組組立て、骨下地・下張り、削付け、上張り、縁打ち、金具取付け	
④ 壁装実習	40	下地調整、下張り作業、上張り作業	

計 820
教科設定時間の割合 58.6% %

普通課程

現行の「カリキュラム表」（別表2＋教科の細目表）

系	34 建築仕上系	科名	87 左官・タイル施工科
		訓練期間	1年
		総時間	1400H

一 系基礎科目

訓練の対象となる技能及び知識の範囲	建築物の仕上げにおける基礎的な技能及びこれに関する知識		
教科	訓練時間	教科の細目	
1 系基礎学科	200		
① 建築生産概論	20	建築史、建築の概要、建築物の種類	
② 建築構造	20	木構造、RC構造、SRC構造、補強ブロック構造	
③ 建築設備	20	給排水設備、電気設備、空調設備	
④ 建築製図	30	JIS製図通則、建築物の製図	
⑤ 建築仕上法	70	コンクリートブロック施工法、左官施工法、タイル施工法	
⑥ 安全衛生	20	産業安全、労働衛生、安全衛生管理の実際、具体的災害防止対策	
⑦ 関係法規	20	建築基準法、建設業法、その他関係法規	
2 系基礎実技	150		
① 機械操作基本実	50	左官・タイル、ブロック工事用機械	
② 調合実習	50	調合、モルタル及びコンクリートの混練	
③ 足場実習	30	足場の組立て及び解体、登りさん橋	
④ 安全衛生作業法	20	安全衛生作業法	

二 専攻科目

訓練の対象となる技能及び知識の範囲	下地、土壁、モルタル、プラスタ、しつくい、人造石及びタイル施工における技能及びこれに関する知識		
教科	訓練時間	教科の細目	
1 専攻学科	150		
① 造型	20	意匠図案、彫刻	
② 材料	20	左官材料、タイル材料	
③ 左官施工法	40	作業の段取り、下地調整、施工法	
④ タイル施工法	40	作業の段取り、内装施工、外装施工、圧着工法、接着工法	
⑤ 仕様及び積算	30	仕様書の目的、設計書との関係、見積りの方法、積算法	
2 専攻実技	350		
① 測定及び墨出し	50	下地調整、割付け、墨出し	
② 下地施工実習	60	コンクリート下地施工、木質下地施工、その他の下地施工	
③ 左官施工実習	110	材料別塗工法、技法別塗工法	
④ タイル施工実習	110	タイル加工、積上げ張り、圧着張り、接着張り、目地仕上げ	
⑤ 養生	20	養生材料の取扱い、養生	

計 850
教科設定時間の割合 60.7% %

普通課程

現行の「カリキュラム表」（別表2＋教科の細目表）

系	34 建築仕上系	科名	88 築炉科
		訓練期間	1年
		総時間	1400H

一 系基礎科目

訓練の対象となる技能及び知識の範囲		建築物の仕上げにおける基礎的な技能及びこれに関する知識	
教科	訓練時間	教科の細目	
1 系基礎学科	200		
① 建築生産概論	20	建築史、建築の概要、建築物の種類	
② 建築構造	20	木構造、RC構造、SRC構造、補強ブロック構造	
③ 建築設備	20	給排水設備、電気設備、空調設備	
④ 建築製図	30	JIS製図通則、建築物の製図	
⑤ 建築仕上法	70	コンクリートブロック施工法、左官施工法、タイル施工法	
⑥ 安全衛生	20	産業安全、労働衛生、安全衛生管理の実際、具体的災害防止対策	
⑦ 関係法規	20	建築基準法、建設業法、その他関係法規	
2 系基礎実技	150		
① 機械操作基本実	50	左官・タイル、ブロック工事用機械	
② 調合実習	50	調合、モルタル及びコンクリートの混練	
③ 足場実習	30	足場の組立て及び解体、登りさん橋	
④ 安全衛生作業法	20	安全衛生作業法	

二 専攻科目

訓練の対象となる技能及び知識の範囲		金属、ガラス等の溶解炉及び加熱炉、窯業用窯の築造及び修理における技能及びこれに関する知識	
教科	訓練時間	教科の細目	
1 専攻学科	150		
① 窯炉	30	窯炉一般、鉄鋼製造用窯炉、非鉄金属精錬用窯炉、その他の工業窯炉	
② 材料	30	耐火物一般、耐火物の物性、耐火物の損傷の原因と防止法、定型耐火物、不定形耐火物、耐火モルタル、断熱材と	
③ 燃料及び燃焼	10	燃料、燃焼、燃焼装置等、伝熱	
④ 築炉法	80	築炉一般、機械及び器工具、築炉作業法、モルタル及びコンクリート、煉瓦の加工法、不定形耐火物の施工法、墨出しとやり方、仮設設備、各炉の築炉法、仕上げ損傷の原因と修理法、保全、関連他工事、施工計画	
2 専攻実技	350		
① れんがの加工及び切断実習	100	機械及び器工具の取扱い、加工墨の割出しと墨打ち、れんがの加工及び切断	
② モルタル混練り実	30	機械及び器工具の取扱い、調合、混練、圧送	
③ 不定形耐火物施工実習	100	機械及び器工具の取扱い、キャスト耐火物の施工、プラスチック耐火物の施工、リング耐火物の施工、ガン耐火物の施	
④ 築炉実習	120	築炉用器工具使用及び機械の機能と用途、築炉の段取り、築炉の施工法及び施工計画、築炉の損傷と修理	

計 850
教科設定時間の割合 60.7% %

普通課程

現行の「カリキュラム表」（別表2＋教科の細目表）

系	34 建築仕上系	科名	89 ブロック施工科
		訓練期間	1年
		総時間	1400H

一 系基礎科目

訓練の対象となる技能及び知識の範囲		建築物の仕上げにおける基礎的な技能及びこれに関する知識	
教科	訓練時間	教科の細目	
1 系基礎学科	200		
① 建築生産概論	20	建築史、建築の概要、建築物の種類	
② 建築構造	20	木構造、RC構造、SRC構造、補強ブロック構造	
③ 建築設備	20	給排水設備、電気設備、空調設備	
④ 建築製図	30	JIS製図通則、建築物の製図	
⑤ 建築仕上法	70	コンクリートブロック施工法、左官施工法、タイル施工法	
⑥ 安全衛生	20	産業安全、労働衛生、安全衛生管理の実際、具体的災害防止対策	
⑦ 関係法規	20	建築基準法、建設業法、その他関係法規	
2 系基礎実技	150		
① 機械操作基本実	50	左官・タイル、ブロック工事用機械	
② 調合実習	50	調合、モルタル及びコンクリートの混練	
③ 足場実習	30	足場の組立て及び解体、登りさん橋	
④ 安全衛生作業法	20	安全衛生作業法	

二 専攻科目

訓練の対象となる技能及び知識の範囲		ブロック建築物の施工における技能及びこれに関する知識	
教科	訓練時間	教科の細目	
1 専攻学科	120		
① ブロック構造	30	補強ブロック構造、型枠ブロック構造、帳壁構造、ブロック塀	
② 測量	10	平板測量、レベル測量、トランシット測量	
③ 材料	30	ブロック用材料、建築施工用材料、混和剤	
④ ブロック施工法	30	作業の段取り、鉄筋工事、組積方法、まぐさ、がりよう、スラ	
⑤ 使用及び積算	20	仕様書の目的、設計書との関係、見積もりの方法、積算法	
2 専攻実技	350		
① 下地施工実習	30	土工事、基礎工事、型枠工事	
② 切断及び加工実	20	ブロック及び鉄筋の切断、ブロックの欠きとり・くり抜き	
③ 鉄筋工作及びブ	200	特殊加工、鉄筋施工、ブロック組積、仕上げ	
④ コンクリート施工	40	調合、ミキシング、打設	
⑤ 仮設工事実習	40	水もりやりかた、たてやりかた	
⑥ 養生	20	養生材料の取扱い、養生	

計 820
教科設定時間の割合 58.6% %

普通課程

現行の「カリキュラム表」（別表2＋教科の細目表）

系	35 設備施工系	科名	91 冷凍空調設備科
		訓練期間	1年
		総時間	1400H

一 系基礎科目

訓練の対象となる技能及び知識の範囲		中小規模建築物の建築設備の施工における基礎的な技能及びこれに関する知識	
教科		訓練時間	教科の細目
1	系基礎学科	250	
①	機械工学概論	40	機械要素、機構と運動、原動機及び一般機器
②	電気工学概論	40	直流及び交流回路、電流の磁気作用、電気機器、各種の電気応用
③	建築設備及び機器概論	40	給排水設備、通気及び衛生設備、給湯設備、上下水道施設、ガス設備、空気調和設備、集じん装置、消防設備
④	生産工学概論	20	品質管理、工程管理、機械・工具・資材管理
⑤	建築構造	20	土木工事及び基礎工事、木構造、組積構造、鉄骨構造、鉄筋コンクリート構造、鉄骨及び鉄筋コンクリート構造
⑥	建築製図	30	製図用機械、JIS製図通則、建築製図法
⑦	溶接法	20	ガス溶接法、アーク溶接法
⑧	安全衛生	20	安全衛生管理、安全衛生関係法規、安全作業法
⑨	仕様及び積算	20	仕様書、積算
2	系基礎実技	200	
①	器具工使用法	60	ボール盤作業、グラインダ作業、はつり作業、断熱・防露作
②	溶接及びろう付け	60	ガス溶接、アーク溶接、ろう付け
③	配管基本実習	60	鋼管、ビニル管、銅管、ステンレス管、特殊管
④	安全衛生作業法	20	安全衛生作業法

二 専攻科目

訓練の対象となる技能及び知識の範囲		冷凍、冷却及び空気調和設備の施工及び調整における技能及びこれに関する知識	
教科		訓練時間	教科の細目
1	専攻学科	200	
①	自動制御	30	制御理論、制御機器の種類と用途、各種回路
②	冷凍空調設備	50	冷凍機、冷凍装置、空調装置、空調機器、機器の選定
③	設備製図	40	空調設備の設計及び製図
④	冷凍空調法	50	冷凍サイクル、冷媒、空調計画、負荷計算
⑤	施工法	30	冷媒配管施工法、冷凍空調装置据付法、配管施工法
2	専攻実技	300	
①	冷凍配管実習	50	管加工、配管、漏れ検査、断熱
②	制御配線実習	60	配線工事、シーケンス配線、機器回路配線
③	設備施工実習	60	各種冷凍空調装置の据付け、配管、配線
④	運転及び調整実	40	計測器の使用法、各種冷凍空調装置の運転、調整及び修
⑤	整備実習	40	各種冷凍空調装置の分解、組立て、ポンプ・送風機の分解、組立て
⑥	検査実習	50	冷凍空調装置の工事検査

計 950
教科設定時間の割合 67.9% %

普通課程

現行の「カリキュラム表」（別表2＋教科の細目表）

系	35 設備施工系	科名	92 配管科
		訓練期間	1年
		総時間	1400H

一 系基礎科目

訓練の対象となる技能及び知識の範囲	中小規模建築物の建築設備の施工における基礎的な技能及びこれに関する知識	
教科	訓練時間	教科の細目
1 系基礎学科	250	
① 機械工学概論	40	機械要素、機構と運動、原動機及び一般機器
② 電気工学概論	40	直流及び交流回路、電流の磁気作用、電気機器、各種の電気
③ 建築設備及び機器概論	40	給排水設備、通気及び衛生器具、給湯設備、上下水道設備、ガス設備、空気調和設備、集じん装置、消防設備
④ 生産工学概論	20	品質管理、工程管理、機械・工具・資材管理
⑤ 建築構造	20	土工事及び基礎工事、木構造、組積構造、鉄骨構造、鉄筋コンクリート構造、鉄骨及び鉄筋コンクリート構造
⑥ 建築製図	30	製図用機械、JIS製図通則、建築製図法
⑦ 溶接法	20	ガス溶接法、アーク溶接法
⑧ 安全衛生	20	安全衛生管理、安全衛生関係法規、安全作業法
⑨ 仕様及び積算	20	仕様書、積算
2 系基礎実技	200	
① 器工具使用法	60	ボール盤作業、グラインダ作業、はつり作業、断熱・防露作業
② 溶接及びろう	60	ガス溶接、アーク溶接、ろう付け
③ 配管基本実習	60	鋼管、ビニル管、銅管、ステンレス管、特殊管
④ 安全衛生作業法	20	安全衛生作業法

二 専攻科目

訓練の対象となる技能及び知識の範囲	空調、給排水設備等の管工事及び設備の取付けにおける技能及びこれに関する知識	
教科	訓練時間	教科の細目
1 専攻学科	200	
① 配管概論	50	水力学、熱力学、配管用工作機械、管仕上げ及び組立法、管の接合法、漏れ試験法、管組立法
② 給排水設備	30	給水装置、給水法、使用水量、給水管の管径、ポンプ、排水装置、排水トラップと通気管、便器洗浄給水方式、衛生陶器、し尿
③ 空調設備	30	暖房設備の概要、各種暖房方式、各種暖房方式の比較、放熱器、ボイラー、設備の概要、冷房方式、空気調和装置、空気調和装置用機器、冷凍機設備の概要、冷凍機用付属機器、熱水
④ 設備製図	30	給排水設備製図、空調設備製図、配管製図
⑤ 配管施工法	60	給排水設備の配管施工法、通気及び衛生設備の配管施工法、給湯設備の配管施工法、ガス設備の配管施工法、冷房設備の配管施工法、管の被覆施工法
2 専攻実技	300	
① 配管施工実習	250	給排水設備の配管施工、通気及び衛生設備の配管施工、給湯設備の配管施工、ガス設備の配管施工、冷房設備の配管施工、管の被覆施工
② 検査実習	50	水圧検査、水張り検査、気圧検査

計 950
教科設定時間の割合 67.9% %